

令和6年度「学校アンケート」回答についてお知らせします

校長 岩片 啓子

先日お願いしました「学校教育自己診断アンケート」に多数ご協力いただき、ありがとうございました。紙面を借りて、おもな項目について経年比較した分析結果と今年度の特徴(成果や課題)についてお知らせいたします。

1、おもな項目の経年比較について

(1) 「学校へ行くのが楽しい」の項目で肯定的回答割合 肯定的…あてはまる・ややあてはまる

1年生…… 86.8%

2年生…… 1年80.0%→2年 83.6% (3.6ポイント上昇)

3年生…… 1年87.6%→2年86.2%→3年 91.4% (5.2ポイント上昇)

※全校生徒の回答は肯定的な割合が 87.5% (4.0ポイント上昇) でした。

(2) 「学校内には気軽に話せる友人がいる」肯定的回答割合 肯定的…あてはまる・ややあてはまる

1年生…… 98.4%

2年生…… 1年92.0%→2年 99.1% (7.1ポイント上昇)

3年生…… 1年98.4%→2年99.2%→3年 100% (0.8ポイント上昇)

※全校生徒の回答は 99.2% (3.8ポイント上昇) でした。

(3) 「自分のクラスは仲のよいクラスだと思う」肯定的回答割合 肯定的…あてはまる・ややあてはまる

1年生…… 91.5%

2年生…… 1年81.6%→2年 90.0% (8.4ポイント上昇)

3年生…… 1年96.1%→2年92.7%→3年 96.9% (4.2ポイント上昇)

※全校生徒の回答は 92.9% (5.0ポイント上昇) でした。

(4) 「学校のきまりやルールを守っている」肯定的回答割合 肯定的…あてはまる・ややあてはまる

1年生…… 93.8%

2年生…… 1年93.6%→2年 96.4% (2.8ポイント上昇)

3年生…… 1年96.1%→2年92.7%→3年 96.9% (4.2ポイント上昇)

※全校生徒の回答は 95.6% (1.4ポイント上昇) でした。

子どもたちが楽しく学校生活を送るための上記の項目では、高い水準を保っています。また、今年度は2、3年生がすべて上昇となり、1年生においても例年にくらべ数値が高くなっています。日々の授業や学級活動、学校行事を通して、協働的な学びを実践することで少しずつ数値が毎年あがっています。子どもの変化をいち早く感じ取れるような丁寧な見守りを今後も継続してまいります。引き続き子どもたちの為に安心安全な学校づくりに努めてい

2、今年度の回答状況より

【生徒アンケートより】

《85%以上の肯定的な意見 16項目のうち主な6項目》

- ・学校では命の大切さや人権について学ぶ機会がもうけられている。(99.5%)
- ・学級の係活動や当番活動、そうじ等がんばってやっている。(95.6%)
- ・授業では、自分の考えを発表する機会がある。(94.8%)
- ・体育祭、芸術祭、宿泊行事等の学校行事を楽しみにしている。(94.6%)
- ・クラスで話し合って決めたことはきちんと守っている。(94.6%)
- ・学校内では時間を守るようにしている。(遅刻、ベル着)(92.6%)

《20%以上の否定的な意見 4項目》

- ・保護者や地域の方と一緒に活動することがある(36.2%)
- ・ボランティア活動に参加したいと思う。(36.8%)
- ・学校だよりなど、学校からのプリントをきちんと保護者に渡している。(25.9%)
- ・学校内に自分の悩みを相談できる先生がいる。(22.3%)

【保護者アンケートより】

《85%以上の肯定的な意見 8項目のうち主な6項目》

- ・お子さまは、頭髪や服装、持ち物などの学校の規則を守っている。(96.3%)
- ・お子さまは、毎日、朝食をとって登校している。(94.5%)
- ・学校は、家庭への連絡(学年だよりや tetoru 送信・電話を含む)を適切に行っている。(91.7%)
- ・お子さまは、体育祭・芸術祭・宿泊行事などを楽しみにしている。(89.0%)
- ・お子さまは、タブレットを活用するなど工夫した授業を受けている。(86.7%)

《15%以上の否定的な意見 4項目》

- ・お子さまは、学校からのプリント等をきちんと家の人に渡している。(48.2%)
- ・お子さまは一定時間、家庭学習をする習慣がついている。(43.6%)
- ・お子さまは、何事も自分で考え、あきらめずに努力しようとしている。(24.3%)
- ・お子さまと学校の話をよくする。(17.9%)

全体を通して、どの質問においても概ね肯定的な評価をいただきました。これは生徒一人ひとりの意欲と保護者の皆さまのご支援の賜物と考えています。

生徒アンケートの否定的意見である「保護者や地域の方と一緒に活動することがある」「ボランティア活動に参加したいと思う」の項目はコロナ禍からの課題となっています。学校が地域と乖離することなく、生徒が活動できるよう教育環境を整えていけたらと思います。

また、今年度から学校からの連絡やお手紙など「tetoru」を活用することにより、保護者の皆さまに直接お伝えしていますが、まだお手元に紙媒体の連絡が届かない状況が続いているようです。来年度は連絡漏れがないように、「tetoru」をより一層活用するとともに、各ご家庭でもお子さまへのお声がけをよろしく願いいたします。

最後になりますが、皆さまにいただいたご意見をもとに、教職員一丸となって、より良い学校づくりに取り組んでまいります。今後とも本校教育にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。